

平成29年4月20日

大学(学部)長  
各短期大学長 様  
各関係機関長

國學院大學  
文学部長 石川則夫  
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学文学部では下記の要領で日本文学科の教員を募集することになりました。つきましては、貴学ならびに貴機関関係者の方々にご周知頂きますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

- 1 担当科目 日本文学演習(中古文学)、日本文学講読、日本中古文学研究(演習)など(通年4コマ)
- 2 募集人員・職名 特任教授あるいは特任准教授 1名 (任期5年延長なし・70歳定年)
- 3 応募資格
  - (1) 学歴 博士の学位を有する者、(大学院を担当できる者)。
  - (2) 研究分野 日本中古文学
  - (3) 研究業績 著書・論文8点以上(ただし5点は最近7年以内。その内2点は最近2年以内)
- 4 採用予定年月日 平成30年4月1日
- 5 提出書類
  - (1) 國學院大學所定「教員個人に関する調書」※ホームページからダウンロードできます。
  - (2) 著書・研究論文(抜刷)。  
業績8点(5点は最近7年以内。その内2点は最近2年以内)
- 6 応募締切日 平成29年5月27日(土)必着
- 7 応募書類提出先 〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28  
國學院大學 文学部長 石川則夫 宛  
応募書類一式は「書留」とし、封筒の表に「日本文学科公募関係書類(中古)在中」と明記してください。
- 8 問い合わせ先 國學院大學 文学部資料室  
電子メール bun\_siryo@kokugakuin.ac.jp
- 9 その他
  - (1) 1次選考として書類審査。2次選考として面接試験(模擬授業も含む)を行います。  
なお面接試験の旅費は本人負担とします。
  - (2) 応募書類は、著書のみ返却いたします。他の書類は返却いたしません。
- 10 本学のホームページは、<http://www.kokugakuin.ac.jp/> です。

以上

特研総第2-4号  
平成29年4月24日

国 公 私 立 大 学 長  
都道府県・政令指定都市教育委員会委員長 殿  
関 係 機 関 長

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

理事長 宍戸 和成  
(公 印 省 略)

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所研究職員の公募について (依頼)

本研究所は、我が国唯一の特別支援教育のナショナルセンターとして、インクルーシブ教育システム構築に向けて、特別支援教育に関する教育課題に対応した実践的研究及び特別支援教育担当教員等の指導者研修等を行っている文部科学省が所管する研究機関です。

このたび、下記の要領で研究職員を公募いたしますので、貴管下の関係者に御周知くださるようお願いいたします。

記

- 1 採用予定職種 研究員 (研究職2級)
- 2 任 期 任期なし。ただし、経歴等を勘案し、任期付 (任期は3年以内とする) となることもある。
- 3 募 集 人 員 若干名
- 4 担 当 職 務 主として、下記の職務に従事する。
  - (1) 主として知的障害分野における特別支援教育に関する研究
  - (2) 本研究所が実施する研修等における講義・実習等及び本研究所が実施する諸事業の担当
  - (3) 所屬部署における業務
- 5 応 募 資 格
  - (1) 修士以上の学位、若しくはそれと同等以上の研究業績を有する者
  - (2) 知的障害分野における特別支援教育に関する研究業績のある者
  - (3) 知的障害のある子どもの教育経験 (教育行政を含む) があることが望ましい
- 6 採用予定日 平成29年8月1日
- 7 応 募 期 限 平成29年6月9日 (金) (必着)

- 8 提出書類 (1) 履歴書(写真貼付、なお試験・検定等により語学力を証明できるものがあれば、その内容を付記してください。例: TOEIC 650点)
- (2) 研究業績目録(著書、論文、学会発表等に区分し、書名、題名、発表誌名、発行所、発表学会名、発行・発表年月日、著者名・共同発表者名等を明記したもの)
- (3) 主要研究業績(著書又は論文の現物(又はコピー)5点以内)
- (4) 特に取り組んできた教育活動(教育相談及び研修会講師等の実績を含む)、臨床活動あるいは審議会、調査会、協力者会議、教育団体、学会、協会等の活動業績の記録
- (5) 小論文「あなたは、インクルーシブ教育システム構築に向けて、知的障害分野における研究、講義・実習等にどのように取り組むつもりですか。本研究所の使命・役割にも触れながら具体的に記述ください。」  
(A4版で2,000字以内)

※ 下記については、選考の過程で提出を求める場合があるので、その際には別途本人に対し連絡します。

- ①健康診断書(公的機関発行のもの)
- ②大学及び大学院の卒業(修了)証明書

- 9 選考方法 第一次選考:書類選考【平成29年6月中旬頃結果通知予定】  
第二次選考:面接選考(第一次選考合格者に対して実施する)  
【平成29年6月下旬実施予定】

- 10 書類提出先 〒239-8585  
神奈川県横須賀市野比5-1-1  
独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 総務部総務企画課人事係 宛  
※ 提出書類は、封筒の表に「研究職員 応募書類在中」と朱書きで明記し、簡易書留または書留小包で郵送すること。

- 11 問い合わせ先 総務部総務企画課人事係 電話 046(839)6925,6814(直)  
Eメール jinji@nise.go.jp

- 12 その他 (1) 面接選考における旅費等は応募者の負担となります。(面接日は後日連絡)
- (2) 応募書類は返却しません。また、応募書類により取得する個人情報は、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用又は他に提供することはありません。
- (3) 採用された場合、国の機関(国家公務員)、地方公務員、国立大学法人及び独立行政法人等の職員から引き続き本研究所に在職することとなっても、本研究所での退職手当の算出に係る在職期間は、それらにおける在職期間を通算しないこととなりますので、あらかじめ御了解下さい。
- (4) 本研究所に関する情報はホームページを参照して下さい。  
ホームページアドレス <http://www.nise.go.jp>
- (5) 本研究所の研究職員の定年は、満63歳です。
- (6) 本研究所職員の身分は非公務員となります。

四教文第 9-6 号  
平成 29 年 5 月 8 日

都道府県教育委員会  
政令指定都市教育委員会  
愛媛県内市町教育委員会  
国公立・私立大学考古学関係研究室  
各県埋蔵文化財センター 様

四国中央市教育委員会  
教育長 伊藤 茂  
( 公印省略 )

平成 29 年度四国中央市職員採用試験（学芸員〔上級／埋蔵文化財業務〕）の実施について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素は当市の文化財保護行政にご協力賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今年度の当市職員採用に係る選考につきましては、別紙「平成 29 年度四国中央市職員採用試験実施要綱」に基づき行うこととしているところですが、今回当該選考において埋蔵文化財専門職員（学芸員）についての採用試験を実施することとなりました。

つきましては、広く考古学に関する専門性を有する人材を募るため、貴職下の関係機関等への周知にご高配を賜りますよう、お願い申し上げます。

※募集要綱及び申込用紙等については市HP（下記アドレス）よりダウンロードが可能ですので、ご活用下さい。

[https://www.city.shikokuchuo.ehime.jp/shisei/jinjisaiyou/saiyoujoho\\_seiki/saiyoyoko.html](https://www.city.shikokuchuo.ehime.jp/shisei/jinjisaiyou/saiyoujoho_seiki/saiyoyoko.html)

平成 29 年 5 月 1 日  
四国中央市

1. 試験区分、採用予定人員及び職務内容

試験は次の職種及び試験区分について行います（この実施要綱は、（前期日程）採用試験のものです。各職種初級及び福祉職（上級）については、別途公表する（後期日程）採用試験実施要綱をご確認ください。）。

前期及び後期日程採用試験のうち希望するいずれか一つについてのみ受験できます。

職 種	試験区分	採用予定人員	職 務 内 容
一般事務職	上級	10 人程度	本庁又は出先機関に勤務し、一般事務等に従事する。
技術職（土木）	上級	3 人程度	本庁又は出先機関に勤務し、技術的業務、その他一般事務に従事する。
	中級	1 人程度	
技術職（機械）	上級	1 人程度	
	中級	1 人程度	
保健師	上級	1 人程度	本庁又は出先機関に勤務し、保健師業務、その他一般事務に従事する。
保育士/ 幼稚園教諭	中級	7 人程度	保育園、幼稚園又は児童福祉施設等に勤務し、保育業務、幼児教育業務、その他一般事務に従事する。
言語聴覚士	中級	2 人程度	主に出先機関に勤務し、言語聴覚士業務、その他一般事務に従事する。
心理判定員	上級	1 人程度	児童や保護者、障がい者等に対する心理判定や心理療法、その他相談業務に従事する。
学芸員（埋蔵文化財）	上級	1 人程度	埋蔵文化財にかかる発掘調査、遺物の整理、報告書の刊行、普及業務、その他一般事務に従事する。
消防職	上級	2 人程度	消防業務及び救急救命業務に従事する。
	中級	2 人程度	

2. 受験資格

次の（1）から（3）までの要件をすべて満たす者

（1）日本国籍を有する者

（2）次のいずれにも該当しない者（地方公務員法第 16 条の欠格条項）

① 成年被後見人又は被保佐人

② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

③ 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者

④ 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第 5 章に規定する罪を犯し刑に処せられた者

- ⑤ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者  
 (3) 四国中央市に居住する者又は採用後市内に居住可能な者で、次表に該当する者

職 種	試験区分	学 歴 資 格 等
一般事務職	上級	昭和63年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者で、学校教育法による4年制大学(大学院)を卒業した者又は平成30年3月末までに卒業見込の者
技術職(土木)	上級	昭和63年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者で、学校教育法による4年制大学(大学院)を卒業した者又は平成30年3月末までに卒業見込の者
技術職(機械)		
技術職(土木)	中級	昭和63年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた者で、学校教育法による短期大学、高等専門学校又は専修学校(専門学校)を卒業した者又は平成30年3月末までに卒業見込の者(※学校教育法による4年制大学を卒業した者及び平成30年3月末までに卒業する見込みの者は除く)
技術職(機械)		
保健師	上級	昭和63年4月2日以降に生まれた者で、保健師の資格を有する者又は平成30年3月末までに資格を取得する見込の者
保育士/ 幼稚園教諭	中級	昭和63年4月2日以降に生まれた者で、保育士及び幼稚園教諭の両方の資格を有し保育士登録を完了している者又は平成30年3月末までに両方の資格を取得し保育士登録が完了する見込の者
言語聴覚士	中級	昭和58年4月2日以降に生まれた者で、言語聴覚士の資格を有する者又は平成30年3月末までに資格を取得する見込の者
心理判定員	上級	昭和58年4月2日以降に生まれた者で、臨床心理士の資格を有しかつ平成29年3月31日現在医療機関・教育相談機関・社会福祉施設等において、心理判定や心理療法、その他相談業務に関する実務経験が、通算2年以上ある者
学芸員 (埋蔵文化財)	上級	昭和58年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者で、4年制大学(大学院)において考古学又は文化財学の課程を専攻し卒業した者又は平成30年3月末までに卒業見込の者
消防職	上級	昭和63年4月2日から平成8年4月1日までに生まれ普通自動車免許を取得又は取得見込の者で、学校教育法による4年制大学(大学院)を卒業した者又は平成30年3月末までに卒業見込の者
	中級	平成4年4月2日以降に生まれ普通自動車免許を取得又は取得見込の者で、救急救命士の資格を有する者又は平成29年度末までに救急救命士国家試験の受験資格を有しかつ平成29年度実施予定の同試験受験見込の者

※注1 上級における大学卒業(卒業見込みを含む。)の者には、高等専門学校専攻科卒業(卒業見込みを含む。)かつ学士の学位取得(取得見込みを含む。)者を含みます。

※注2 実務経験について

- ① 事業所等において、概ね週40時間の勤務時間で勤務していた期間が該当します。

- ② 複数の事業所にわたっている場合は、これらを通算することができます。
- ③ 最終合格決定後、実務経験年数を確認するため、職歴証明書の提出が必要です（証明書が取れない場合は採用されませんので注意してください）。

### 3. 試験日・試験場所及び合格発表

区分	試験日時	場所	合格発表
第1次試験	平成29年7月23日(日) ※受付時間 9:00～9:30	四国中央市 福祉会館4階 多目的ホール (市役所北隣)	平成29年8月上旬に合否の通知をするとともに、市役所掲示板に合格者の受験番号を公告します。
第2次試験	平成29年8月下旬頃の予定（詳細は第1次試験合格者に通知します。）		
第3次試験	平成29年9月下旬頃の予定（詳細は第2次試験合格者に通知します。）		

※注 第1次試験の会場は、応募人数によって変更になる場合があります。その場合ホームページ等でお知らせします。

### 4. 採用試験の方法

#### (1) 第1次試験

- ※ 当日受付時に申請内容等の確認のため簡易な面接をいたします。
- ※ 試験用紙への記入にはHBの鉛筆と消しゴムを使用してください。

#### ア. 教養試験（全試験区分）

公務員として必要な一般的知識、知能及び教養について、筆記試験を行います。

#### イ. 専門試験（技術職[土木、機械]、保健師、保育士/幼稚園教諭）

下記の職種及び試験区分に必要な専門知識について、筆記試験を行います。

職種	試験区分	出題分野
技術職（土木）	上級 中級	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画（都市計画を含む。）、材料・施工
技術職（機械）	上級 中級	数学・物理、材料力学、流体力学、熱力学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作
保健師	上級	公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論
保育士/ 幼稚園教諭	中級	社会福祉、児童家庭福祉（社会的養護を含む。）、保育の心理学、保育原理、保育内容、子どもの保健（精神保健を含む。）

※注 一般事務職、言語聴覚士、心理判定員、学芸員、消防職については、専門試験はありません。

ウ. 作文試験（一般事務職、言語聴覚士、心理判定員、学芸員、消防職）

エ. 適性検査（一般事務職、言語聴覚士、心理判定員、学芸員、消防職）

#### (2) 第2次試験（第1次試験合格者に対して行います。）

ア. 面接試験（全試験区分／プレゼンテーション試験、個人面接試験）

イ. 作文試験（技術職、保健師、保育士/幼稚園教諭）

ウ. その他試験（消防職／体力試験）

(3) 第3次試験(第2次試験合格者に対して行います。)

面接試験(全試験区分/個人面接試験)

## 5. 受験手続

(1) 申込書及び受験票の請求

平成29年5月1日(月)から四国中央市役所総務部人事課(本庁4階。以下「人事課」という。)及び各庁舎市民窓口センター受付でお渡しします。また、四国中央市公式HPからのダウンロードも可能です。印刷の際はA4両面印刷をしてください。

(2) 申込手続

申込書及び受験票に必要な事項を記入し、人事課へ提出してください。申込の受付と同時に受験票を交付いたします。

郵送による申し込みの場合は、封筒の表に「受験申込」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。また、宛先を書いた返信用封筒(長形3号封筒)に82円分の切手を貼り、必ず同封してください。(簡易書留の控えは、受験票が届かないときの確認手段となりますので、受験票が届くまで大切に保管してください。平成29年7月3日(月)までに受験票が届かない場合は、人事課へ問合せください。)

なお、ホームページからの申し込みはできません。

## 6. 受付期間

平成29年5月15日(月)から6月16日(金)までの執務時間中(土・日曜日及び祝日を除き午前8時30分から午後5時15分まで)人事課で受け付けます。なお、郵送の場合は、平成29年6月16日(金)までの消印のあるものに限り受け付けます。

## 7. 提出書類

① 四国中央市職員採用試験申込書(写真貼付)

② 受験票(写真貼付。提出時に受験票に受験番号の交付をしますので、試験当日に持参してください。)

## 8. 合格・採用

第1次試験では、各試験科目のうち所定の基準を一つでもこえていない科目がある場合は、不合格となります。また、第1次試験受験者全員に、試験の合否、本人の得点及び合格基準点を通知いたします。

なお、この試験の最終合格者は、平成30年4月1日付けで四国中央市職員として採用されることとなりますが、次の事項に該当する場合には合格を取り消します。

(1) 申込書等の記載事項に虚偽又は不正があることが判明した場合

(2) 所定の期日までに卒業しなかった場合

(3) 所定の資格若しくは免許を取得しなかった場合又は救急救命士国家試験を受験していない場合

(4) 採用までに市職員採用内定者として不適切若しくは欠格条項に該当する事実が判明した場合

## 9. 給与

給与は、四国中央市職員の給与に関する条例等の規定により支給され、該当者に対しては、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。



平成 29 年 4 月 1 日現在の初任給は、上級 178,200 円、中級 158,800 円で、職歴等がある場合は、基準に基づき一定の調整があります。

#### 10. その他（問合せ／請求／照会）

受験手続、その他不明な点は人事課へお問い合わせください。また、本試験に関して内容の変更や追加等のお知らせがある場合は、下記ホームページに随時掲載いたしますので、受験前に必ずご確認ください。

〒799-0497 四国中央市三島宮川 4 丁目 6 番 55 号

TEL 0896-28-6004（内線 1452/人事課人事係）

ホームページ

URL: [https://www.city.shikokuchuo.ehime.jp/shisei/jinjisaiyou/saiyoujoho\\_seiki/index.html](https://www.city.shikokuchuo.ehime.jp/shisei/jinjisaiyou/saiyoujoho_seiki/index.html)

Eメールアドレス: [jinji@city.shikokuchuo.ehime.jp](mailto:jinji@city.shikokuchuo.ehime.jp)

平成29年4月24日

各国立・公・私立大学長  
その他関係諸機関長 殿

文教大学 文学部  
学部長 宮武利江  
(公印省略)

### 教員の公募について(ご依頼)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび本学部では、専任教員を下記募集要領により公募することとなりました。ご多用中誠に恐縮ですが、関係各位にご周知方ご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

#### 記

- 1、採用職種 教授 又は 准教授 1名
  - 2、所属 文学部 英米語英米文学科【専門分野：文学又は地域研究】
  - 3、担当科目 英語研究基礎演習、Reading、英米文学講読、英語演習、Academic Writing、比較文学、卒業研究、英米文化演習等(以上学部科目)  
地域言語文化特殊研究、地域言語文化特殊演習等(以上大学院科目)
  - 4、応募条件 ① 修士以上の学位(人文学の分野)を有し、英語圏の文学又は英語圏の文化を専門とした優れた研究業績があること。  
② 英語圏の文学又は英語圏の文化に関連する分野で大学における教育・研究歴を有すること。  
③ 大学院における授業を担当できること。  
④ 日本語を母語としない場合は、校務担当に支障のない程度の日本語運用力を有すること。  
⑤ 英語を母語としない場合は、英語圏での2年以上の留学経験があることが望ましい。
  - 5、採用予定日 平成30年4月1日
  - 6、給与 本学園給与規程による
  - 7、提出書類 ① 履歴書(写真貼付のこと) 1通  
② 教育研究業績書 1通  
③ 従来の教育及び研究内容の概説と今後の教育及び研究内容に対する抱負 1通  
④ 上記②に記載された業績のうち主要なもの5点(抜き刷り、コピー可)  
※ 注意：①②③は本学所定の様式を用いること。  
※ 本学所定書式は、下記のURLよりダウンロードできます。  
<http://www.bunkyo.ac.jp/gakuen/saiyo.htm>  
※ 応募書類は原則として返却しません。返却をご希望の場合は、返却希望の書類を明記の上、返信用封筒を同封してください。
  - 8、応募締切日 平成29年6月30日(金)必着
  - 9、選考方法 書類選考通過者には、平成29年8月5日(土)頃までに本人宛に通知し、9月3日(日)に面接(模擬授業を含む)を行います。
  - 10、提出先 〒343-8511 埼玉県 越谷市 南荻島 3337 文教大学 越谷校舎 総務課  
※ 郵送のみ受け付け。封筒の表に「文学部 英米語英米文学科(英語圏の文学又は英語圏の文化)教員応募書類在中」と朱書き、書留便とすること。
- [問い合わせ先] 上記提出先と同じ。  
電話：048-974-8811 FAX：048-974-9439 E-mail：[ksoumu@stf.bunkyo.ac.jp](mailto:ksoumu@stf.bunkyo.ac.jp)

※ 応募提出書類の個人情報については審査時の資料とする以外には使用いたしません。  
併せて採用予定者については労務管理以外には使用いたしません。

以上

中京大学国際教養学部長 明木 茂夫  
(公印省略)

## 任期制教員の募集について (依頼)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記のとおり任期制教員を公募いたします。つきましては、関係各位への周知について、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

## 募集要項

1. 担当科目 学部固有科目・全学共通科目の「ドイツ語」および関連科目
2. 職名 助教
3. 採用人数 1名
4. 応募資格 (1) ドイツ語学、ドイツ文学、ドイツ語教授法、およびドイツ語圏に関連する研究分野のいずれかを専攻していること  
(2) 着任時に博士の学位を有するか、またはそれと同等の研究業績を有すること  
(3) 大学でのドイツ語の教育歴を有すること  
(4) 日本語母語話者でない場合、職務遂行に支障のない日本語運用能力を有すること  
(5) 名古屋市またはその近郊に常住し得ること
5. 採用時期 2018年4月1日
6. 任用期間 3年間。ただし、教授会が必要と認める者について、理事会の承認を得て、2年を限度として1年ごとにその任用期間を延長することができる。
7. 応募締切 2017年9月8日(金) 必着
8. 提出書類 (1) 履歴書: 1通 (様式自由。写真貼付、押印。電子メールアドレスを記載すること)  
(2) 研究業績一覧: 1部 (主要業績3点に○、うち主たる業績1点に◎を付すこと)  
(3) 主要業績3点: 各1部 (抜き刷り、コピー可)  
(4) 主要業績3点の要旨: 1部 (それぞれの業績につき日本語で800字程度)  
(5) 「ドイツ語教育に関する実績と抱負」: 1部 (日本語で1000字程度)  
(6) 「これまでの研究概要と今後の研究計画」: 1部 (日本語で1000字程度)
9. 選考方法 国際教養学部教授会にて審議の上、選考する。  
※ 書類選考の上、面接 (模擬授業を含む) を実施する。  
※ 面接の際の交通費は自己負担とする。
10. 書類提出先 〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町101-2  
中京大学国際教養学部長 明木 茂夫  
※ 応募書類は、表に「教員応募書類在中 (ドイツ語)」と朱書きし、書留郵便または宅配便で送付すること。
11. 問い合わせ先 中京大学教育学部 (国際教養学部担当) FAX: 052-835-7164  
※ 問い合わせはFAXで行うこと。
12. 備考 (1) 提出書類に含まれる個人情報には本選考以外の目的には使用しない。  
(2) 研究業績の返却を希望する場合は、返信用封筒 (切手貼付、宛先明記) を同封のこと。  
(3) 本学部の詳細は本学部 HP (<http://www.ils.chukyo-u.ac.jp>) を参照のこと。